

桃二の子へ

校長先生から

みなさんへ

贈る言葉

教室は、まちがえるところです。

教室は、まちがえるところ
です。

正しい答えを言うところでは
ありません。

正しい答えが 学ぶ前から

わかっているはずなのです。

学校では、毎時間

新しいことを学びます。

生まれて初めて出会ったこと

が

わかるはずはありません。

まちがって当たり前です。

学校では、むずかしいことを
学びます。

一人でおかるはずがありません。
ん。

だから、

みんなが集まり、

知恵を出し合い、

もっと良い考えはないかと探
し、

学び合わなければなりません。

大事なことは、

わたしは こう考えると
自分の考えをもつことです。

わたしは、こう思うよ！

ぼくは、そうは思いません。

だってね。

教室は、間違えるところでは

正しい答えを言うところでは

ありません。

まちがっていたらどうしよう...

ともだちに笑われるかな？

バカにされたらこわいなあ。

Aさんが答えます。

$$23 - 4 = 29$$

です。

先生は、

「あつていますか？」

とは聞きません。

$$23 - 4 = 29$$

先生は、

「どうですか？」

と聞きます。

みなさんも、

「あつています」

「ちがいます」

とは答えません。

先生は、

「Aさんが どう考えたのか

言える人はいますか。」

と聞きます。

先生は、

「Aさんの気持ち

考えられる人はいますか。」

と聞きます。

「Aさんは、
3から4はひけないので、十の位から
10をかりてきて $10 - 4 = 6$ をしました。
23の一の位の3と6を足して 9 で一の
位は9としたと思います。

ここまではいいですか。」

10

2 3

4

$10 - 4 = 6$

$3 + 6 = 9$

—
—————

2 9

「そのあとで、
2 3 の 2 は 1 になっていますが、
2 のままにしてしまったのかもしれない
ん。
どうですか。」

教室は、まちがえるところ
です。

正しい答えを言うところでは
ありません。

大事なことは、

自分の考えをもつこと。

自分の考えを話すこと。

自分の考えを

ゆうきを出して

はつげんしましょう！

自分の考えをもてる人は、
友だちの考えを大事にできる人
友だちの発言もよく聞いてね。

さいごに　もういちど

教室は、まちがえるところです。

ゆうきをもって

自分の考えを話してごらん。